

千葉市社会福祉協議会

生浜地区部会だより

生浜地区部会編集委員会

発行日・令和5年1月10日

第31号

子どもふれあいまつり・3年ぶり

11月23日(祝)青少年育成委員会「子どもふれあいまつり」が開かれました

当日はあいにくの雨でした。がコロナ感染対策を充分にとり、社協のブースAEDの体験、実践を赤十字千葉県支部の方のご協力で子どもたちにAED応急手当の経験をしていただきました。普段知られていない「社協は何をやっているところ」を念頭に、工夫をしながら、限られた時間で広報活動を行いました。



車椅子の取り扱い学習・ボッチャ実践

十二月二十日、コロナ感染対策を充分にとり 生浜中学校一年生の授業の一環と委員会の活動として 車椅子を触って動かし、取り扱い方の学習を行いました

三年ぶりの車椅子体験

生徒200名、ローゼンヴィラはま野、千葉県ボッチャ協会、中央区社協、生浜地区障害者委員会・総務委員、各団体のご協力で実施されました。

はじめに「車椅子の正しい知識と介助方法について」スライド説明、そして実践。続いてボッチャのビデオでの説明を聴き、ゲーム感覚でボッチャ実践。生徒代表「この車椅子の経験を生かして」遭遇した時は、お手伝いをして行きたいと決意表明がありました。

念いたしましてあいさつといったことをしました。後任に一
ことになりました。後任に一
人は民生児童委員を退任する
ことになりました。後任に一
人には鶴田さんは民生児童委員を退任する

新年あけましておめでとうございます。
この間コロナ過のもと、昨年十月より生実町会館で感染対策を行い、「健康体操」そして十一月には「いきいきサロン」を開きました。今後はコロナの感染状況を見ながら出
来るところから活動を再開して行きたいと思っております。

さて昨年は民生児童委員の改選に伴い、ながく総務委員長

コロナに負けない身体と健康を

と総務委員長を兼ねて務める
ことになりました。
前任者と同様によろしくお願
いたします。

感染症予防の基本



千葉市社会福祉協議会
生浜地区部会
部会長 長嶋 洋二



平成三十一年のボッチャ体験からもう四年も経過しました



介護予防講習会

講師・田原 佳奈さん
あんしんケアセンタ浜野

11月15日、生実町会館にて「介護予防講習会」を開催、「ヒートショック」について講義を受けました。

参加者は22名総勢32名の参加で行われました。講義はもちろんのこと、久しぶりの再会が喜びの一つでした。講義後、健康体操で身体を動かし有意義なひと時を過ごしました。



待ちに待つた再開。

喜ぶ多数の声

部会だより・編集会議



新型コロナの蔓延に伴い中断していた健康体操を再開し再開にあたっては、活動再開のためのガイドラインを遵守するとともに参加人数の制限を加えるなど工夫をした。生実町は11月から、南生実町は12月から再開しました。再開は、町内会ごとに過去

の参加人数や会場の状況を踏まえ無理せず開催することとしたため、再会できていない町会もありますが、今後も新型コロナの状況を踏まえつつ継続していきます。

なお、参加者からは、再会を喜ぶ声が寄せられました。

ボランティア委員会 委員長 日色敏夫

大切なお子さんをコロナウイルスから守る
残念だけど 活動を見合わせます

コロナ感染が一日も早くおさまることを祈っています

障害者福祉委員会
委員長 田鎖かづ子



障害者施設の情報を踏まえ、
お手伝いも・何も開始できない状況です



児童福祉委員会
委員長 廣田美代